

2014年8月25日

アメリカ教育学会

会報第39号 (2014 No.039)

発行/アメリカ教育学会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学 総合人間科学部 澤田稔研究室

E-mail jaaes.since.1989@gmail.com

[contents: 2014年度新理事会報告、第26回大会案内、図書紹介、事務局より]

— 2014年度新理事会報告 —

2013年度の新理事選挙結果を受けまして、2014年3月24日(月)、および同7月21日(月)に理事会を開催し、新代表理事を決定すると同時に、今年度総会で会員のみなさまにお諮りする予定であります会則の一部改訂案を策定致しました。新代表理事決定に伴いまして、今年度中に、事務局の引継・移管が行われることとなります。

新代表理事、新理事は、以下のように決まりました。

代表理事：八尾坂修

理事：安藤輝次 赤星晋作 浅沼 茂 新井郁男 石坂和夫 加藤幸次 澤田 稔
松尾知明 松下晴彦 松村暢隆 矢野裕俊

なお、設立趣意書の確定作業に時間がかかりましたことや事務局の諸事情により進捗が遅れております日本学術会議学術協力団体への加盟申請作業に関しましては、現事務局で名簿の再整備をし、今年度総会での会則一部改訂の審議を経た上で、同団体に申請手続を進める予定ですが、その前に、申請準備のため同団体を訪問する予定であります。

— 第26回大会案内 —

2014年10月25日(土) 名古屋大学東山キャンパス教育学部

大会準備委員長 松下晴彦

すでに大会準備委員会からお手元に届いていますように、本年度の大会は、2014年10月25日(土)に名古屋大学本山キャンパスにて開催されます。なお、大会前日に理事会を、学会当日に総会を開催致します。多くの会員のみなさまのご参加をお待ち申し上げます。

—図書紹介—

会員の先生方から学会宛にご恵投頂いておりましたご著書などにつきまして、会員の皆様に、簡略ながらご紹介さし上げたく存じます。十分な情報通知が遅くなりましたことを、ここにお詫び申し上げる次第です。(事務局 澤田)

① 石井英真 『現代アメリカにおける学力形成論の展開 ——スタンダードに基づくカリキュラムの設計』(2011年、東信堂)

2011年2月刊 A5版上製 392頁 4,200円(本体)

ISBN978-4-7989-0040-7 cコード 3037

“学力形成論における新たなパラダイム「ゆとり教育」とも「詰め込み」教育とも異なる、学力形成論における新たな展開とは何か。連邦・州政府主導により「スタンダードに基づく改革」に邁進してきた現代アメリカにおける新動向——トップダウン固有の弊害を緩和し、よりローカルな現場を主体として発展しつつある「教育目標の分類学(タキソノミー)」や「真正の評価」論等、より高次の学力形成をめざす理論と実践の紹介・考察を通じ、わが国の教育研究・実践にも大きく示唆する労作。”(同書帯より)

② ダイアン・ラヴィッチ著、末藤美津子訳『教育による社会的正義の実現——アメリカの挑戦(1945-1980)』(2011年、東信堂)

2011年5月刊 A5判上製 522頁 5,600円(本体)

ISBN978-4-7989-0048-3 cコード 3037

“改革と葛藤の35年——得たものと失ったもの第二次大戦後アメリカの教育は、社会的正義実現の先駆として、地域間、人種間、男女間等、あらゆる差別の撲滅をめざし突き進んだ。そこで生じた様々の対立と矛盾——連邦支援と地方の主体性喪失、人種差別撤廃と白人の郊外脱出、大量進学と教科の多様化及び学問的教科の衰退はじめ、次作『学校改革抗争の100年』でさらに強調される、理想追求と教育の実質、量的拡大と学力形成等、改革が孕む二律背反(※ルビ:トレードオフ)関係を浮彫りしつつ、*The Troubled Crusade*「葛藤続きの教育十字軍」35年間の全貌を活写した代表作。”(同書帯より)

③ 北野秋男・吉良直・大桃敏行 編『アメリカ教育改革の最前線——頂点への競争——』(2012年、東信堂)

2012年10月刊 A5判上製 288頁 3800円(本体)

ISBN978-4-284-10371-8

(編者以外の執筆者: 飯窪真也 石井英真 遠藤貴広 黒田友紀 後藤武俊 齋藤桂 佐藤仁 篠原岳司 柴田聡史 杉浦慶子 高橋哲 長嶺宏作)

“1960年代の平等政策からオバマ政権の学力向上政策「頂点への競争」に至るアメリカ教育政策の展開を、テスト政策、教員政策や草の根改革運動も含め多角的に検討した意欲作! テストによる教育の質向上政策の是非や教育の在り方を考える上でも必読の書! 藤田英典(共栄大学教育学部長/日本教育学会長/東京大学名誉教授)”(同書帯より)

④ 浜田博文『アメリカにおける学校認証評価の現代的展開』（2014年、東信堂）

2014年2月刊 A5版上製 200頁 2,800円(本体)

ISBN 978-4-7989-1218-9 cコード 3037

“「評定」から「改善」へ—初中等校認証評価の具体的展開 日本の学校評価は「アカウンタビリティ」に関心が集中する結果、評価が限定された指標によるスナップショットの「評定」に陥る傾向がある。一方、アメリカの学校認証評価は初中等校に広く普及し、「評定」から「改善」へと大きく展開している。このようなアメリカの学校認証評価の研究は極めて乏しい。本書は、等閑に付されたアメリカの初中等校認証評価の変容に注目し、個々の学校の具体的「改善」を目指す取り組みの実際を考察した初の研究であり、まさに時宜に叶った、必読の書である。”（同書帯より）

⑤ 池内慈朗『ハーバード・プロジェクト・ゼロの芸術認知理論とその実践 ——内なる知性とクリエイティビティを育むハワード・ガードナーの教育戦略』（2014年、東信堂）

2014年2月刊 A5版上製 504頁 6,500円(本体)

ISBN 978-4-7989-1217-2 cコード 3037

“未来を創造する教育研究がここにある 「芸術と認知」の研究所ハーバード・プロジェクト・ゼロにおけるガードナーを中心とした理論と実践は、いま世界を席卷している。本書の詳細な研究に見る、すでに大きな刷新をもたらしている芸術教育に加え、そのMI(多重知能)理論、創造性理論は、わが国の幼児教育から高等教育に至るまで、それぞれの個性に最適な方向発見と、それに即応した教育方法の開発、レジュ・メリリアとの共同研究はじめ、教育全分野の抜本的革新へ向け、絶大な可能性を秘めている。”（同書帯より）

⑥ マイケル・アップル、ジェームズ・ビーン編、澤田稔訳『デモクラティック・スクール—力のある学校教育とは何か』

2013年10月 A5版並製 2,000円(本体)

ISBN 978-4-324-09636-9

アメリカ合衆国で、15万部を超えるベストセラーになった教育書の、増補改訂第2版（2007年）を翻訳。アメリカで、民主主義的理念に根ざした教育改革を進め、注目すべき成果を残した公立学校の5つの教育実践事例を収録。巻末には、各章についての詳細な「訳者解説」つき。

⑦ アメリカ教育学会編『現代アメリカ教育ハンドブック』（2010年、東信堂）

2010年10月刊 B5版並製 216頁 2,800円(本体)

ISBN 978-4-7989-0017-9 cコード 3037

“現代アメリカ教育を読み解くキーワードを解説。アメリカ教育研究の入門として、また現代アメリカの文化を理解する上でも最適の書。”（東信堂HPより）

年会費納入のお願い

今年度の学会年会費の納入をお願いいたします。昨年度までの会費未納の方は、封筒の宛て名ラベルのところに未納年度を記載しております。ご確認の上ご入金下さいませようようお願い申し上げます。

なお、事務局の都合により、会費納入手続きは9月8日以降にご入金いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。